

# 東日本大震災 連続まちづくり懇話会



東日本大震災の被害は、極めて広域で、特に東北地方の沿岸部では、甚大な被害が生じました。復興計画を検討するにあたっては、被災者の方の生活や生業を十分に考慮したものでなければなりません。そこで、(社)日本都市計画学会では、農村計画や漁村漁港計画、森林計画や新エネルギーの問題といった関連分野の視界を広げるため、「東日本大震災 連続まちづくり懇話会」を企画致しました。ご講演後には、ディスカッションの時間を設け、復興計画・支援策を考えて行きたいと思っております。

## 会場

NSRI ホール  
(千代田区飯田橋 2-7-5 明治安田生命飯田橋ビル2階)

## 日時

2011年5月～6月の月曜日 18:00～20:00  
(受付開始時間は17:30)

## プログラム

第1回 5月9日(月)

「東日本大震災の特徴と復興の課題」  
岸井隆幸(日本都市計画学会 会長、日本大学 教授)

第2回 5月16日(月)

「東京電力福島原発による放射能汚染被害農村地域の経緯と復興再生について」  
糸長浩司(日本大学 教授、飯館村後方支援チーム 代表)

第3回 5月23日(月)

「(仮)東日本の漁村と復興の課題」  
黒倉 寿(東京大学 教授)

第4回 5月30日(月)

「森林資源管理の視点からみた被災地域の現状」  
山本博一(森林計画学会 会長、東京大学 教授)

第5回 6月6日(月)

「ランドスケープ再生を通じた震災復興」  
武内和彦(日本造園学会 会長、東京大学 教授)

第6回 6月13日(月)

「(仮)太陽光発電の現状と課題」  
黒川浩助(東京工業大学ソリューション研究機構 特任教授)

第7回 6月20日(月)

「(仮)新エネルギーの現状と課題」  
安永崇伸(経済産業省 資源エネルギー庁)

第8回 6月27日(月)

「次の時代の漁村計画論」  
富田 宏(株式会社 漁村計画 代表取締役)



JR	飯田橋駅 東口	徒歩 7分
	飯田橋駅 A5 番出口	徒歩 3分
	九段下駅 5,7番出口	徒歩 5分

## 参加費

- 1) 日本都市計画学会員、学生 ... 無料
- 2) CPD 会員 ... ¥1,000.-
- 3) 上記以外 ... ¥2,000.-

\* 会員カードまたは学生証を必ずご持参下さい。

\* 会場で学会入会の申し込みを受け付けます。

今回に限り、会長を入会推薦者とさせていただきます。

なお、入会申し込みをされた方は、参加費は無料と致します。

この機会にご入会下さい。



ご参加にあたっては、事前申し込みは不要です。会場へ直接お越し下さい。受付時に、お名刺を頂戴いたしますのでご用意下さい。なお、会場の都合により先着 110 名とさせていただきます。場合によっては、立ち見や入場をお断りしなければならない可能性があります。予めご了承のほどお願い申し上げます。

\* タイトル、講師はやむを得ない理由で変更になる場合があります。学会ホームページ(<http://www.cpij.or.jp/>)で情報をアップデート致します。

\* 当日の記録は、後日公開予定です。

主催：社団法人 日本都市計画学会

協賛：社団法人 都市計画コンサルタント協会・特定非営利活動法人日本都市計画家協会

[お問い合わせ先] 社団法人 日本都市計画学会 事務局

☎ 03-3261-5407 / ✉ [cpij-conwakai@cpij.or.jp](mailto:cpij-conwakai@cpij.or.jp)